

山田としお 国政報告



総選挙を終えて、
新しい課題に、
全力をあげます

衆議院議員 選挙を終えて

解散、そして総選挙、内閣改造と、大変な、かつ急な政局の中で、皆さんも慌ただしい日々をお過ごしになったことでしょう。秋の収穫の時期とも重なり、ご苦労さまでし

た。結果は、自民党が単独過半数を実現という、安定政権を確保しました。しかし、都市農業研究会の会長だった石原伸晃さんが落選され、応援で伺っていましたが、「まさか」の結果でした。石原先生は一番最初から、都市の農地と緑の景観を守る立場で都市

農業研究会をリードしていただいていたので、残念でした。

都市農業研究会は、私が、皆さんのお声掛けで、JA全中の専務を退任し、参議院選挙に出馬し、当選させていただき、一番最初に設立した議員連盟であり、都市農業に最も情熱を傾けていた石原会長を失ったのは残念です。

衆議院選挙の1ヶ月前に議連を開いて協議したのは、太陽光発電の都市農地への導入についてです。石原会長はじめ、研究会としては、明確に「反対」を取りまとめたばかりであり、都市農地と都市の環境を守る取り組みに頑張っていただけが残念です。

新しい衆議院の議員構成になるわけで、都市農業対策に関わらず、今後のさらなる活動強化をめざして、新体制で頑張っていきます。

また、今回の選挙直前に、地域の農林水産業振興促進議連の竹下亘会長が亡くなられたのも、大変残念でした。私は、長らく貫して、事務局長を努めてまいりました。さっそく、新しい体制をつくり、大きな困難を抱えている米政策等の確立に向け、徹底して頑張ります。

頑張りましょう、頑張ります

今回の国政報告は、ややもすると危機をあおるだけの言いぶりになってしまいました。早急に、これら取り組みの具体策を示さねばなりません。

もっともっと詰めて、心配されている皆さんの意見を集約し、取り組みの方向や具体策を示さねばならないのです。

皆さんの知恵と怒りをいただいて、一步ずつ前進する手立てを講じましょう。市場原理で、徹底して壊される前に、絵と手順を描きましょう。

我々の具体的な取り組みは次の点です。

一つは、担い手の確保と、そのために必要な対策です。まずは、農業高校の卒業生の就農条件の改善と、動機づけです。

今や、圧倒的な農業就業者の高齢化と減少が続いています。基幹的農業従事者は、平成27年の175万人から、令和2年には130万人に減少しており、その7割を占める90万5千人が65歳以上であり、一方で、49歳以下は、わずか14万8千人(11%)でしかないのです。さらに、この49歳以下の新規就農者数は、平成27年の2万3千人をピークに、5年連続で減少し、直近では1万9千人を切っているのです。

そして、最近の農業高校卒業生の就農は、全国で800人でしかなく、卒業生の3%でしかないのです。人生をかける場とするために、どんな対策を講ずるのか、

スマート農業の充実や、自動車免許の取得など、農業高校の実習を魅力あるものにするなど、対策が講じられなければなりません。

二つは、農業の担い手が、どんな役割を果たすのか、そして、どのように担い手を活かしていくのか。そのために、どんな仕組みが必要なのか。日本の農業、地域、組織を活性化し、その形を作り上げねばなりません。

三つは、今、まさに蠢^{うごめ}いている規制改革主義者や市場原理主義者の動きと、それを挑発している組織の在り方について、政府は、国民は、自治体は、農業者は、きちんと反論し、反撃し、あるべき方向の絵を描き、国と自治体が一体となって、取り組まねばならないのです。

四つは、個々の農業者や、農業団体や、自治体等や、そして政府が、国土と、食と、地域の安定振興を支えているという理念と、その役割を支えている働き手であるという誇りを持ち、その生活と人生を豊かにする所得確保の政策が講じられていることです。

五つは、これらの施策に、農業者が自信と信頼を寄せていることです。

その意味では、まさに、規制改革推進会議にみられるような、農業たたき、地域たたき、農業者の尊厳を損なうような競争導入の主張は、日本を潰しかねない主張であり、食と農と地域を壊しかねないものであり、現にこれらは取りやめさせねばならないのです。



9月3日 JA山梨中央会の皆さんと
果樹対策について協議



10月17日 野田聖子地方創生担当大臣と
「ふるさと回帰フェア」を視察



11月11日 福岡県農政連の皆さんとともに

山田としおホームページ

⇒ <https://www.yamada-toshio.jp/>

山田としおの足あと(活動記録)や、山田のつくった法律などを分かりやすくご紹介しています。ぜひご覧ください。



ホームページから山田としおメールマガジンにご登録ください

山田の主張や熱き思いを知ることができます。

山田としおフェイスブック

山田の日常を掲載。
ぜひ「山田としお」にいいね!を。



山田としおツイッター

⇒ @toshio_yamada1

ぜひいいねやリツイートで山田の活動を広めてください。

山田としお公式ブログ

⇒ <https://ameblo.jp/toshio-yamada/>

山田の近況が分かります。